

中央大学工学部・中央大学大学院理工学研究科

行動する知性。



# 2020年 データ分析チャレンジ 説明会

主催：中央大学工学部 データサイエンス・AIクラスター

共催：中央大学AI・データサイエンスセンター

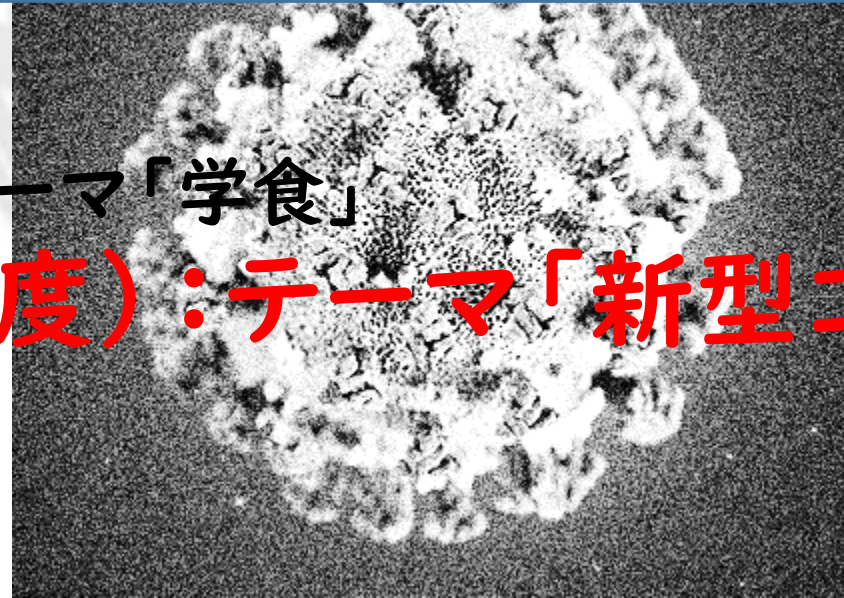
## イベントの説明

- データ分析チャレンジ (昨年度はフェスティバル)

データ分析・シミュレーション・可視化などの  
データサイエンス及び理工学的手法を活用・駆使して  
実社会の問題解決に役立てるためのPBLイベント

第1回 (2019年度) : テーマ「学食」

第2回 (2020年度) : テーマ「新型コロナウイルス」



# データについて

- 今年度は特定のデータは提供しません!
- 世界にある様々なデータの紹介を随時していきます。参加者にも協力していただく予定です。
- 誰もが入手できるデータでなくても構いません(例:自分たちでアンケート調査を行う)。

# 何をすればいいの？

例えば次のようなことが考えられます。

- **感染症の拡散モデル**  
(例えばSIRモデルやSEIRモデルなどの利用)
- **状況変化の可視化**  
(新宿やベ-!って言われているけど、どこまでがやばいの?)
- **生活調査**  
(何が違って何が変わらないの?)
- **シミュレーション** (今海外渡航を許可すると何が起こるの?)
- **経済分析** (今後経済は一体どうなるの?)

## 活動の内容

- 12月23日(水)に開催する「**オンライン成果発表会**」において皆さんの分析などの成果を報告してもらい、優れた成果は表彰します。

オンラインでの発表時間を作る予定ですが、チーム数によっては事前に動画を用意してもらいそれを公開・時間を限定して質疑応答を行うという可能性もあります

# 評価について

- 「いかにして難しい分析をするか」を競うものでは**ありません**。
- 得られた結果や提案が **魅力的** か、**納得感** があるものなのかを重視します。
- もちろん、**適切な方法** を用いているかどうかも重要です。

# チーム構成

- 参加者の学年は問いません。(学部生でも大学院生でも構いません。ただし中央大学学生に限ります)
- チームを編成していただきますが、1名から受け付けます。フリーライドにならないようにお互い情報交換できるチーム編成を構成してください。
- 今年度は責任者としての教員はつけませんが、途中様子を聞いたりする場合があります。

# エントリー方法

- 締切：**11月7日(土)**  
以下のサイトから申し込み（申し込んだチームは必ず成果発表をしてください）


<https://forms.gle/FVwB2cwTqYQHjnaJ8>



諸連絡やコミュニケーションは**manaba**を使って行います。  
エントリー後にmanabaに登録をしますので、ぜひとも活用してください。  
期間中に何らかのコミュニケーション（データの共有や途中経過確認）を行う可能性もあります。



行動する知性。



皆さまの  
ご参加を  
お待ちしております！